

あなたと大和製衡をむすぶ情報誌

Yamato

Yamato news

2019.JUL
No.420



「デジタル台はかり DP-1000」

CONTENTS

特集

BACK TO THE 1971

製品紹介

海外仕様防水型デジタルはかり Just NAVI™
オートチェッカJシリーズ CLJ 30L/60L
簡易走行型トラックスケール KS-110J

PICK UP
CONTENTS

日本初!
フィッシュアナライザ™PROで
魚の公開鮮度測定

M

MODERN
HISTORY

Vol.3

1971-

(昭和46年～)

大和製衡近代史

大和製衡は2020年で100周年を迎えます。

そこで、YAMATO NEWSでは3回にわたり、**Yamato**の歴史をより掘り下げて振り返っていきます。

歴史を知っていただくことは、現在の**Yamato**の技術力をお客様に再認識していただくことになるでしょう。

第3回目である今回は、1971年以降の近代史をご紹介します。

軸重計

1974年

デビュー以来、進化を続ける「軸重計」。トラックが高速道路の料金所ゲートで止まることなく、総重量はもとより軸重、輪重、さらに積み荷の片寄り(水平方向におけるトラックの重心位置)までを一度に計測し計量する「軸重計」は、時速80kmまで計測が可能で、国内では最速です。



DP-1000

JAPAN'S FIRST



Data Weigh™ データウェイ™

1980年

ロードセル式の高速組合せはかり「データウェイ™」を最初に開発。固形物の定量計量に画期的な威力を発揮。また、このロードセル式組合せはかりを世界で最初に海外の展示会に出展し、グローバル化への第一歩をいち早く踏み出しました。



初代



1975年

光電管によるA/D変換方式を採用した日本初のデジタル台はかり。

大和製衡本社内展示ルームに展示中。ここから台はかりのデジタル化が本格的にはじまりました。

UDS-1000

JAPAN'S FIRST



1985年

日本初の上皿自動はかりタイプのデジタルはかり。卓上型デジタルはかりの先駆けと言える計量器です。重量センサーには弦振動式のロードセルを採用し、当時のストレインゲージ式ロードセルに比べ電池寿命が約5倍という省電力化を実現しました。デザインはフロント部を斜めにして、上皿はかりをイメージしています。

体脂肪計

1998年

これまで計測できなかったものを計測する「無計測の計測」をコンセプトに作られた体脂肪計のラインナップがスタート。斬新なカード式、魚の脂肪を計測するフィッシュアナライザ™、介護施設や美容施設向けの高精度型体組成計ボディプランナー™など現在も多彩に進化を遂げています。

JAPAN'S FIRST



フレキシブルケースパッカー

2000年

多彩な箱詰めパターンを搭載したフレキシブルケースパッカー「FCP-600V」(左写真)の初代といえるケースパッカーがデビューしました。現在も進化を続け、包装ラインの一角を担っています。



この50年間はどんな年？

- 1971 ● アポロ14号が月に着陸
- 1973 ● 第四次中東戦争でオイルショック・モノ不足・大手商社の買い占め。
- 1974 ● テレビアニメ『宇宙戦艦ヤマト』第1作がよみうりテレビ・日本テレビ系で放映開始。
- 1977 ● リニアモーターカー、世界初の浮上走行に成功。
- 1979 ● ソニーがヘッドホンステレオ「ウォークマン」を発売。
- 1980 ● 日本の自動車生産台数が世界第1位に。名実ともに「自動車大国」となる。
- 1981 ● スペースシャトル コロンビアが初のスペースシャトルミッションで打ち上げ。
- 1983 ● 任天堂が「ファミリーコンピュータ」(ファミコン)を発売。
- 1985 ● アメリカのニューヨークでG5がプラザ合意。翌日ドルは暴落。バブルのはじまり。
- 1987 ● 世界の人口が50億人突破。
- 1989 ● 1月7日昭和天皇が崩御。日本での元号「昭和」の最後の日となった。
- 1990 ● 西ドイツに東ドイツが編入される形で統一
- 1991 ● ソビエト連邦崩壊、ゴルバチョフ大統領辞任。
- 1993 ● 日本政府は各国からの米輸入を決定
- 1995 ● 阪神・淡路大震災。
- 1997 ● 世界初のクローン羊開発の成功が判明。
- 1998 ● Google設立。
- 1999 ● 欧州連合に加盟する11か国でユーロが銀行間取引引きなどの通貨として導入される。
- 2000 ● 2千年紀、20世紀が終わる。
- 2001 ● アメリカに対する大規模同時多発テロ事件が発生
- 2002 ● 北朝鮮の金正日総書記が、日本人拉致問題を公式に認める。
- 2004 ● マーク・ザッカーバーグがSNSのFacebookを開発。
- 2006 ● 北朝鮮が、テポドン2号など7発の弾道ミサイルを日本海へ向け連射する
- 2008 ● 為替市場で対円のユーロ相場が1ユーロ=169.93円と歴代最安値を記録した。
- 2010 ● 世界初となる天体に着陸してのサンプルリターンに成功した小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還、機体は大気圏再突入時に燃え尽きた。翌日、小惑星イトカワから採集したサンプルの入ったカプセルが回収された。
- 2011 ● 東日本大震災
- 2013 ● ミス・ユニバースの2013年大会から、性別適合手術(SRS)を受けた外見上女性の者も参加可能となる。
- 2015 ● 東南アジア地域でのデング熱流行
- 2016 ● 日米によるバラク・オバマの広島訪問、安倍晋三首相の真珠湾訪問
- 2018 ● タイの洞窟で少年ら13名全員が救出
- 2019 ● 令和元年開始。
- 2020 ● 東京オリンピック開催予定

P

PRODUCTS LINE UP



coming soon!

防水型デジタルはかり Just NAVI™ (海外仕様)

Just NAVI™を海外展開いたします。

計量スピードが速い、テンキー採用によるかんたん操作といった強みをそのままに、乾電池式に加えて海外専用モデルとして充電式を市場投入し、世界中のお客様の作業効率の改善と計量ロスの軽減に貢献します。

今夏の発売を予定しており、まずは東南アジア圏から展開予定です。ご期待ください。

簡易走行型トラックスケール KS-110J

車輛制限令の罰則強化にともない、法令順守の動きが運送事業者、荷主ともに加速しています。

簡易走行型のトラックスケールを使えば、車両総重量だけでなく、軸重についても制限値を超えていないか確認したうえで走行することができます。総重量を計測して過積載でなくても、積荷の偏りがあると軸重違反になることがあり、処罰の対象となることがあります。簡易走行型トラックスケールは通常のトラックスケールよりも基礎工事が安く、工期も短期間でできるメリットもあります。



オートチェッカJシリーズ CLJ30L/60L

70計量/分、 $\pm 5g$ と、能力・精度が大幅に向上しました。豊富な実績で耐久性を実証してきた **Yamato** のオートチェッカも強靱な設計になっています。大秤量タイプのため、穀物や農薬、肥料など、大袋の重量検査に最適です。



P PICK UP CONTENTS

日本初！ 小売店舗で魚の公開鮮度測定



お客様／納入先
JA兵庫南
にじいろふぁ～みん
(兵庫県 稲美町)

JA兵庫南にじいろふぁ～みんでは、明石浦漁業協同組合から仕入れた新鮮な魚を販売しています。直売所ならではの新鮮さをブランド化につなげるため、フィッシュアナライザ™を用いて魚の鮮度を“見える化”する取り組みが始められました。この製品は、魚の鮮度を5段階で判定することができます。これを利用し、高い鮮度を記録した魚には「刺身」、熟成が進み食べ頃と判定された魚には「煮魚」など、鮮度に応じた食べ方を提案するステッカーを売り場に置いています。取り組みは好評で、「測定する機械を見せてほしい」という要望もあり、日本初の小売店舗での魚の公開鮮度測定イベントが行われました。



フィッシュアナライザ™ プロ
Fish Analyzer™ PRO



当日は、大勢の来場者が製品紹介や魚の鮮度の解説に耳を傾けていました。その後は締め方、締めたタイミングの異なる3種類の天然明石鯛を準備し、どれが一番美味しいと感じたか調査する食べ比べ体験を実施しました。ひとつ目の鯛は、当日の朝に明石浦の伝統的な技法「活け締め」にて締めたもの。ふたつ目の鯛は前日に同じ技法で締めたもの。その他に当日の朝に氷締め(活け締めを行っていない)をした鯛を用意しました。締めたばかりの魚は食感が良いですが、実は締めてから1～2日経った方が熟成状態となり旨みが増すとわれています。今回の調査では、64名中食感を好む人が28名、旨みを好む人がほぼ同数で26名、締めていない魚を選んだ方も10名いました。販売されている魚の鮮度がわかると、鮮度保証という安心感に加え、消費者は好みに応じて魚を選ぶことができます。魚をより美味しく味わうための新たな指標として、フィッシュアナライザ™の活躍が期待されています。

E EXHIBITION REPORT

FOOMA JAPAN 2019



すでにオリンピックの準備が始まっている東京ビッグサイトで開催されたFOOMA JAPAN 2019に出展いたしました。展示会初公開となる新型データウェイ™をはじめ、給食などの残菜を計量してデータ化することができる残菜計量システムに大きな注目が集まりました。

革新的計量技術で、秤量が上がっても精度は変わらないADW-Qを実演展示し、多くの来客者から絶賛の声を頂き、多数の引き合いを頂きました。工場ラインを再現したコーナーに加え、自動排出機構付卓上データウェイ™TSDWのコーナーでは椎茸の袋詰めを作る実演を行い、こちらも多くのお客様とご商談を行うことができました。

INTERPHEX JAPAN 2019

医薬品、化粧品の製造と包装に特化した「インターフェックス ジャパン2019」に初出展いたしました。

業界最高水準の高精度で重量値のチェックをすることができるオートチェッカJシリーズ「CUJ60F-3FO」のデモンストレーションをご覧いただきました。



国際バイオマス展

2019年2月27日～3月1日まで開催された国際バイオマス展に出展いたしました。コンベヤスケールの実機を展示したのはYamatoでも初の試みでしたが、大変注目度が高く、大きなごたえを感じた展示会となりました。

シーフードショー大阪

2019年2月20日～2月21日に開催されたシーフードショー大阪に出展いたしました。今回は魚の脂肪と鮮度だけでなく、人間の脂肪も計測してもらおう、とフィッシュアナライザ™とともに高精度型体組成計「ボディプランナー™」も出展いたしました。



MEDIA

2019.3 明石ケーブルテレビ 「もうひとつのガイドブック」

女道楽として活躍されている内海英華さんが明石の街を案内する人気番組が、大和製衡を紹介していただきました。各製品の工場から昭和天皇皇后両陛下がご来社された際の貴賓室など、本社の敷地内をくまなく回っています。日常生活であまり目にする機会がない製品も、多数取材していただきました。



笑顔が素敵な英華さん。
「物を仕分けるためにも、人の命を預かるものにも、はかりが必要。はかりがないと私たちの生活は成り立たない。」とおっしゃっていただきました。

2019.5-6 明石ケーブルテレビ 「たこさんニュース11ちゃん」 「たこさんニュースたくさん」

JA兵庫南にじいるふあ〜みんで行われた、フィッシュアナライザ™を用いた魚の鮮度測定イベントの様子を紹介していただきました。

2019.5 サンテレビ 「情報スタジアム 4時!キャッチ」

フィッシュアナライザ™の開発秘話など、製品が生まれた背景を取材していただきました。



NEWS

南アフリカ支店設立



南アフリカに新拠点となる「Yamato South Africa」が誕生しました。
住所：Unit 10 The Arena Capital Hill Business Park
67 Morkels Close Halfway House, Midrand



地域未来牽引企業に 選定されました



地域経済牽引事業の担い手の候補となる、地域の中核企業を経済産業省が選定する「地域未来牽引企業」。創業100周年を前に大和製衡も選定されました。

Yamato Official Blog

～ 大和製衡 公式ブログ ～

大和製衡では、週に1度のペースで公式ブログを更新しています。
内容は製品のことから展示会情報、社員インタビューなどさまざま。
あらゆる角度からYamatoの魅力をお伝えしています。
ここでは、ブログ上から3つの記事をピックアップして簡単にご紹介します。
パンフレットやHPでは知りえない情報が盛りだくさんなので、続きが
気になる方は是非ブログをチェックしてみてくださいね！
また、SNSも随時更新しているので、フォローをよろしく願います。

2019.05.23

発表!!
100周年記念ロゴが決定しました



大和製衡は2020年で創業100周年です。
節目を迎えるにあたり、社内では100周年記念ロゴの公募コンペ
が開催されました。
世界中のYamatoスタッフからアイデアが集まり、副社長の審査
によって公式ロゴが決定しました。

Yamato Official Blog へはこちらから!
<http://yamato-scale.blog.jp/>

SNSも更新中!!



2019.04.17

体バランス簡単測定!
ボディプランナーの使い方



体重だけでなく内臓脂肪指数や基礎代謝量など、体のバランス
がわかる「高精度型体組成計 ボディプランナー™DF870」。
ピラティススタジオのインストラクターにご協力いただき、使い
方を写真で具体的に紹介しています。

2019.04.01

みなと兵庫リレーマラソン



弊社が特別協賛をした「みなと兵庫リレーマラソン」が開催され
ました。社内からも複数チームが参加し、全員無事に完走!
当日は体組成計の測定体験ブースを設置させていただき、大勢
の参加者にお越しいただきました。

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-5555
東日本支店	〒105-0013	東京都港区浜松町1丁目22番5号	TEL.03-5776-3121
中日本支店	〒460-0008	名古屋市中区栄5丁目27番14号	TEL.052-238-5730
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀4丁目8番18号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921